

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成 26 年 12 月 11 日 (2014.12.11)

【公表番号】特表 2013-544183 (P2013-544183A)

【公表日】平成 25 年 12 月 12 日 (2013.12.12)

【年通号数】公開・登録公報 2013-067

【出願番号】特願 2013-539139 (P2013-539139)

【国際特許分類】

B 0 8 B 3/02 (2006.01)

【F I】

B 0 8 B 3/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 10 月 21 日 (2014.10.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 4】

昇降アーム 4 7 はガイド体 5 7 を貫通して、結合部 6 1 を介して昇降アーム 4 7 のシャフト 4 9 に密に固定されている。昇降アーム 4 7 及びガイド体は結合部 6 1 と一体構造となっている。ガイド体 5 7 として側方が開いた円形又は矩形断面のケージ又は円筒を使用できる。隙間 6 1 を封止するために、カバー 1 1 とガイド体 5 7 との間に液体を通さない材料からなるフレキシブルな封止体 5 8 が設けられている。封止体 5 8 は蛇腹又はスリーブとして形成されており、一端でカバー 1 1 のフランジ（図示せず）に固定され、他端でガイド体 5 7 の上側縁部領域に固定されている。洗浄チャンバ 1 内で洗浄する間、昇降アーム 4 7 が動くと封止体 5 8 はアコーディオン状に圧縮されたり引き伸ばされたりする。搬送過程で封止体 5 8 の荷重を軽減するために、カバー 1 1 は支持ベルト 5 9 によってガイド体 5 7 又は昇降アーム 4 7 に保持されている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 5】

前記洗浄チャンバ（1）の端壁（10）に開口部（9）の縁部領域で、開口部（9）の縁部領域の面上を摺動可能な中間カバー（24）が配置されており、中間カバー（24）は開口部（25）を有し、昇降アーム（15）、（47）の作業位置において洗浄チャンバ（1）内でカバー（11）と摺動方向で連結されていることを特徴とする、請求項 1～14 までのいずれか 1 項に記載の産業用洗浄システム。